

ワークプレイスPOE / 運用計画

NIKKEN
EXPERIENCE, INTEGRATED

事業戦略において、オフィスの環境改善は、業務の効率化を促進し、働く人たちのモチベーションをも向上させます。PDCAを循環させる体制づくりまで支援いたします。

*POE: Pre & Post Occupancy Evaluation / リニューアル等の前後において、利用者の満足度等の調査を行い、評価する手法

運用V調査診断・課題発見

- 現状の環境課題整理 | 様々なオフィス環境の問題点を抽出し、適切な解決策を提案します。
- レイアウト計画 | ゾーニング計画による機能を具現化するのがレイアウト計画です。空間全体を考えながらレイアウトをすることで、快適なオフィス環境が実現できます。
- 家具・什器・備品計画の作成 | 既設の家具、備品を調査し、新しいオフィスに移動できるものを提案し、コストを抑制します。
- システム関連部門との調整 | ワークスタイルに不可欠なICT計画について、レイアウトと整合性が図れるように調整し、効率化と効果的な運用を実現します。
- 移転・引越基本計画の作成 | 多岐にわたる工事スケジュールを理解し、効率的な実施が求められる移転・引越し計画をすることで、短期間の移転を実現します。
- オフィス運用計画(環境管理) | 建物の設備、警備、清掃などの環境管理は快適で安全なオフィス環境には不可欠です。それぞれの専門家を選定し、運用計画を実施する支援をいたします。

全体コスト、スケジュール策定

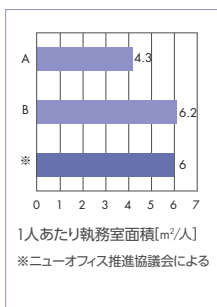
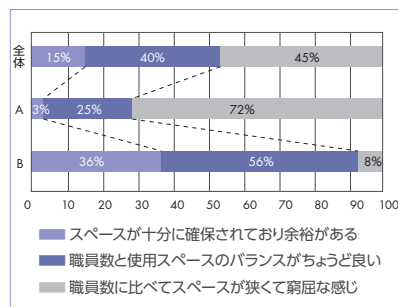
オフィス構築の事業コストを守りながら、最大の効果を生み出すように、コストバランスを考えて提案します。目標とする竣工スケジュールを守り、多岐にわたる工事工程を調整します。



移転スケジュール作成イメージ

環境調査(アンケート、ヒアリング)

環境調査等の調査手法により、働く人の意識を聞き取り、満足度を数値化して、ワークスタイルの改革に活かします。



環境調査作成イメージ

PDCA体制の提案

新しいオフィスを環境更新だけにしては、投資効果が望めません。オフィスの環境を常に見直す「PDCA体制」づくりを支援をします。

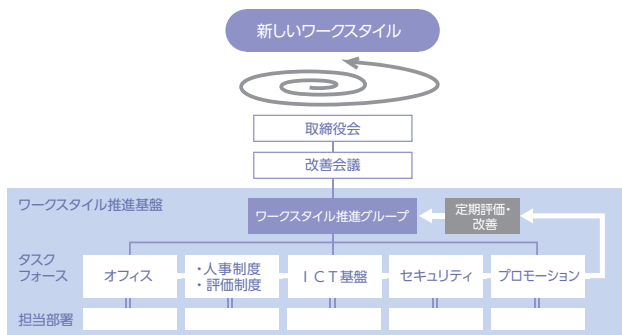
ワークスタイルエンジンの構築

[ワークスタイルエンジンの目的]

新しいワークスタイルを維持・推進・進化させることを目的とする。

[推進体制]

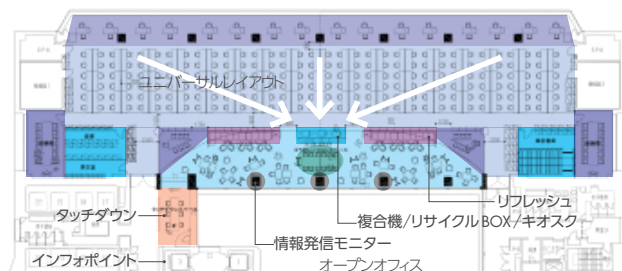
- 推進するグループを設定
- 内部にPDCAを定期的に評価・改善する、各部署からなるタスクフォースを設置する。



PDCA体制例

フロアゾーニング、スタッキングプラン

求められる働き方を実現するため、各部署や会議室、休憩室の最適な配置を計画します。



インフォポイント



情報発信モニター



複合機・キオスク



リフレッシュ